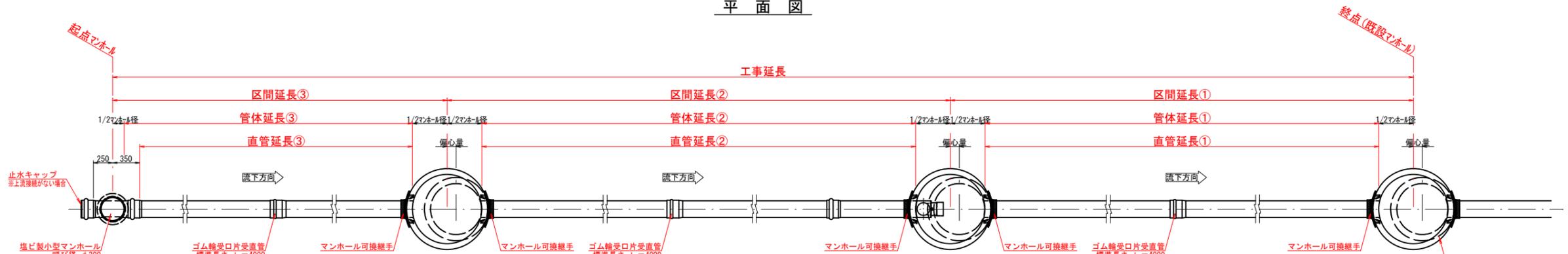


円形管布設工標準図 縮尺 1:30

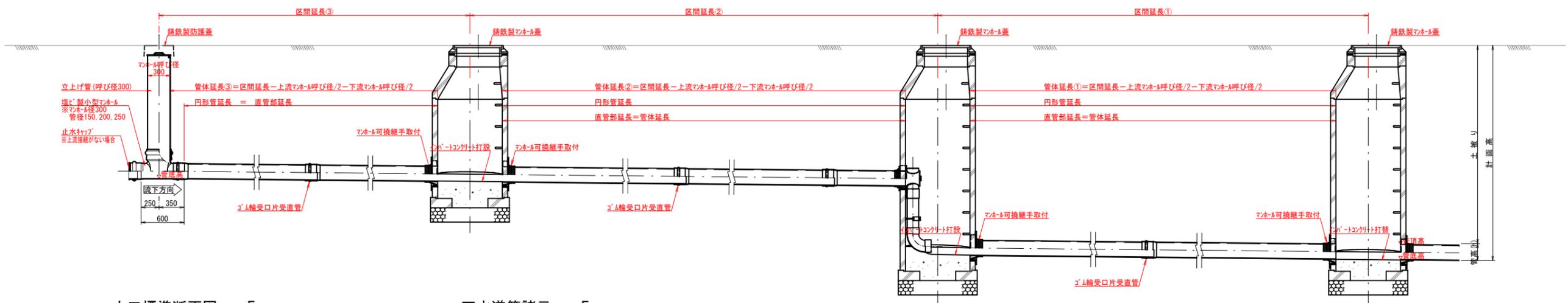
(開削部)

平面図



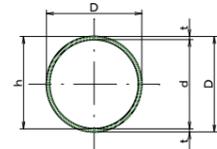
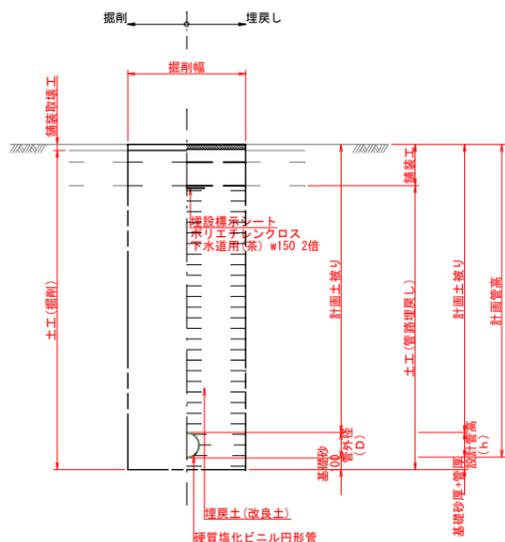
1号MH	115
2号MH	290
3号MH	415

縦断面図



土工標準断面図 s=Free

下水道管諸元 s=Free



呼び径	外径 (D)	内径 (d)	管厚 (t)	設計管高 (h)
125	140	131	4.5	135.5
150	165	154	5.5	159.5
200	216	202	7.0	209.0
250	267	250.2	8.4	258.6

呼び径	円形管 (VU) (kg/m)
125	2.739
150	3.941
200	6.572
250	9.758

	幹線、枝線	取付管 (車道)	取付管 (歩道)
最小土盛り (mm)	舗装厚+300 かつ1000以上	舗装厚+300 かつ600以上	500

- ※1 下水道管規格はJSWAS K-1(日本下水道協会)に準ずる。
- ※2 管接続は「ゴム輪」を基本とし、コンクリート製マンホール接続は「可換継手」を使用する。
- ※3 コンクリート製マンホールは組立式を標準とする。
- ※4 塩ビ製マンホール規格はJSWAS K-9(日本下水道協会)に準ずる。
- ※5 下水道用蓋は「柏崎市下水道用ふた仕様書」の規定による。
- ※6 上下流に1号マンホール以上を使用する場合は、75mを区間最大距離とする。
ただし、小型マンホールを使用する場合は、50mを区間最大距離とする。
- ※7 中間マンホールの使用順位は、①円形マンホール(ただし、幅員が狭い場合などは馬蹄マンホール又は楕円マンホールを使用する。)、②小型マンホールとする。
- ※8 中間マンホールに小型マンホールを使う場合は、上下流に1号マンホール以上を使用する。
ただし、狭小部などやむを得ない場合は、小型マンホールの連続使用を認める。
- ※9 それぞれの詳細については各構造図を参照すること。
- ※10 上記に定められていない事項については下水道施設計画・設計指針と解説(日本下水道協会)及び農業集落排水施設設計指針(地域環境資源センター)に準ずる。

※A1版は100%縮尺
※A3版は50%縮尺

図面名	円形管布設工標準図
縮尺	図示
図面番号	1
作製日	令和7(2025)年4月
柏崎市上下水道局 建設課	